2026年10月20日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

ＪＡグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当会では、この理念のもと、農業者および地域の企業・住民のための協同組織金融機関として、①農業の健全な発展、②豊かな国民生活の実現、③地域社会繁栄への奉仕に資するため、その社会的責任と公共的使命を自覚し、地域発展 のために尽力してまいります。

また、利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みとして「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表、実践し、今回その取組み状況の公表を行うとともに、「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」　（「比較可能な共通ＫＰＩ」）を公表いたします。

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」はこちら

高知県信用農業協同組合連合会

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な商品提供【原則2本文および（注）、原則3（注）、原則6本文および（注2、3、4、6、7）、補充原則本文1～5および（注）】

•特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえ、お客さまの属性・適合性を確認したうえで、多様なニーズにお応えできる金融商品を提供します。また、製販全体でお客さまの最善の利益を実現するため、ＪＡバンク全体として、金融商品を購入したお客様の属性や販売状況を定期的に投資運用会社に情報提供するなど情報連携を行い、プロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを確認のうえ、商品の選定・提供を行います。 (プロダクトガバナンスとは、金融機関が顧客に良質な金融商品やサービスを提供するため、当該商品の組成や運用を適切に行うこと)

•当会は、金融商品の組成に携わっておりません。

• JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：1）	6 （前年度末：6）
株式型	4 （前年度末：3）	10 （前年度末：5）
REIT型	1 （前年度末：1）	2 （前年度末：2）
バランス型	9 （前年度末：7）	

投資信託取扱ラインナップはこちら　https://www.jabank.org/tameru/ichiran/kochi.html#anc01
※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

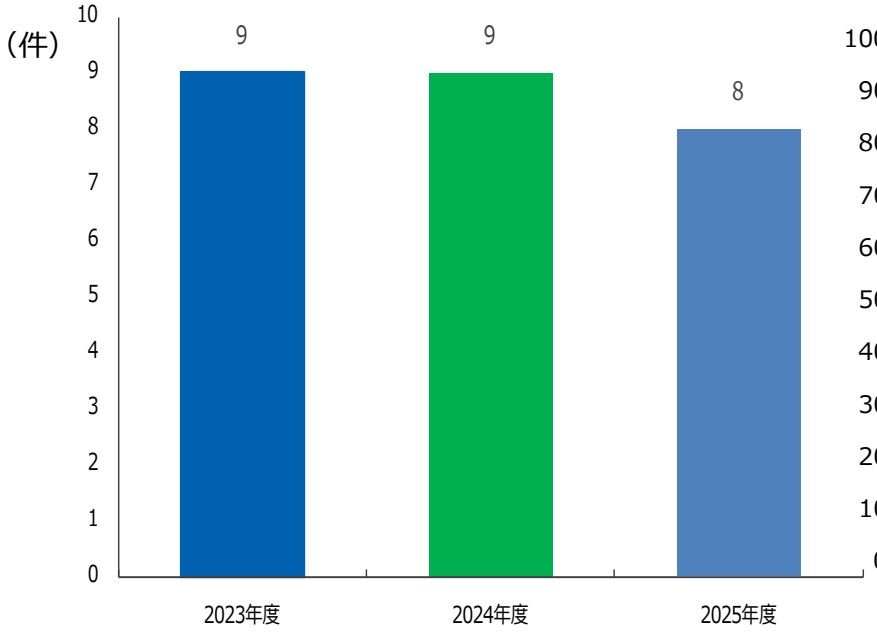
Ⅰ.取組状況

2　お客さま本位のご提案と情報①

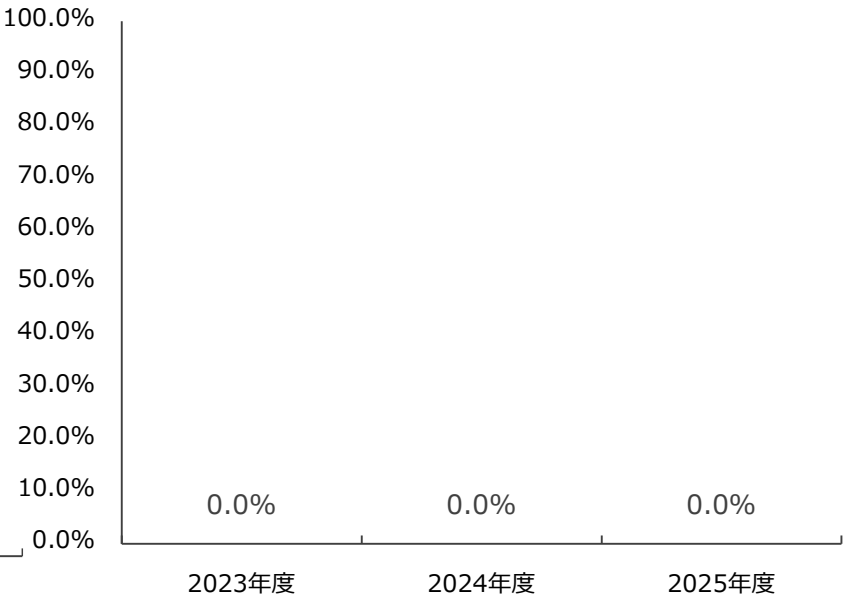
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、原則６本文および（注1、2、3、4、5、6、7）】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案いたします。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



2　お客さま本位のご提案と情報②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5、6、7）】

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施します。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

3　利益相反の適切な管理　【原則3本文および（注）】

- ＪＡバンクでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

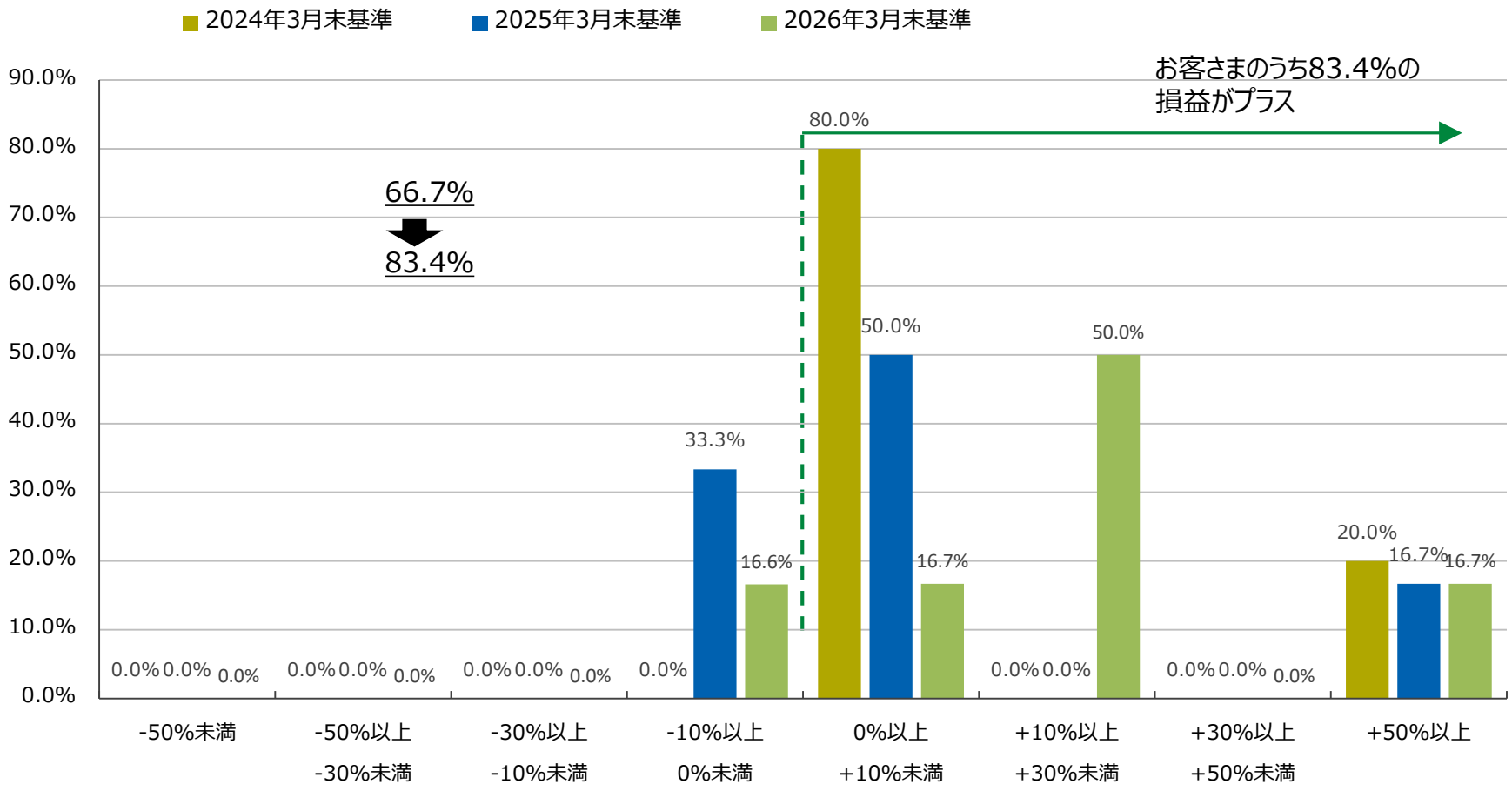
4　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築　【原則2本文および（注）、原則6（注5）】【原則７本文および（注）】

- ＪＡバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

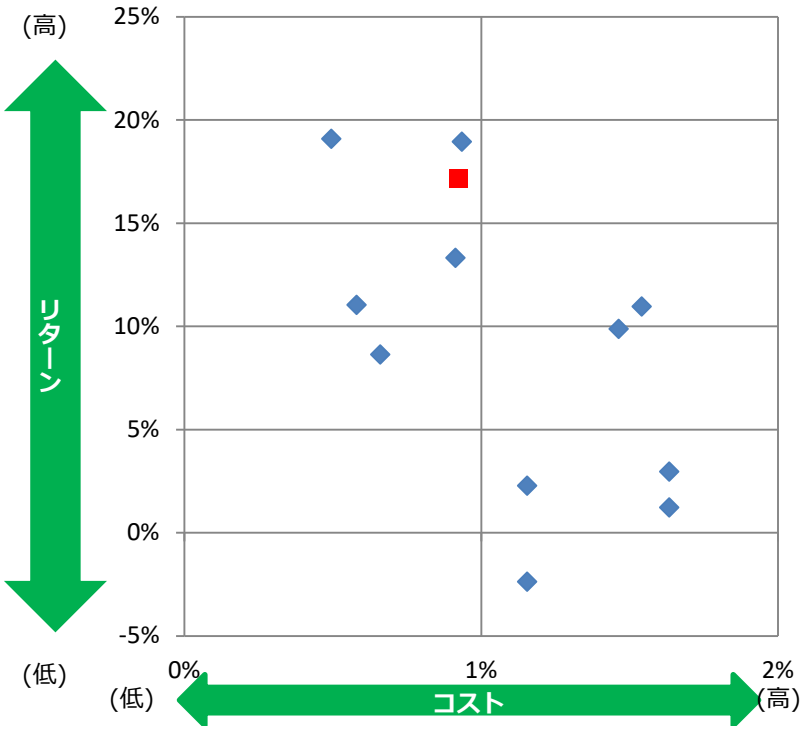
- 「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末では66.7%でしたが、2026年3月末時点では全体の83.4%のお客さまの損益がプラスとなりました。



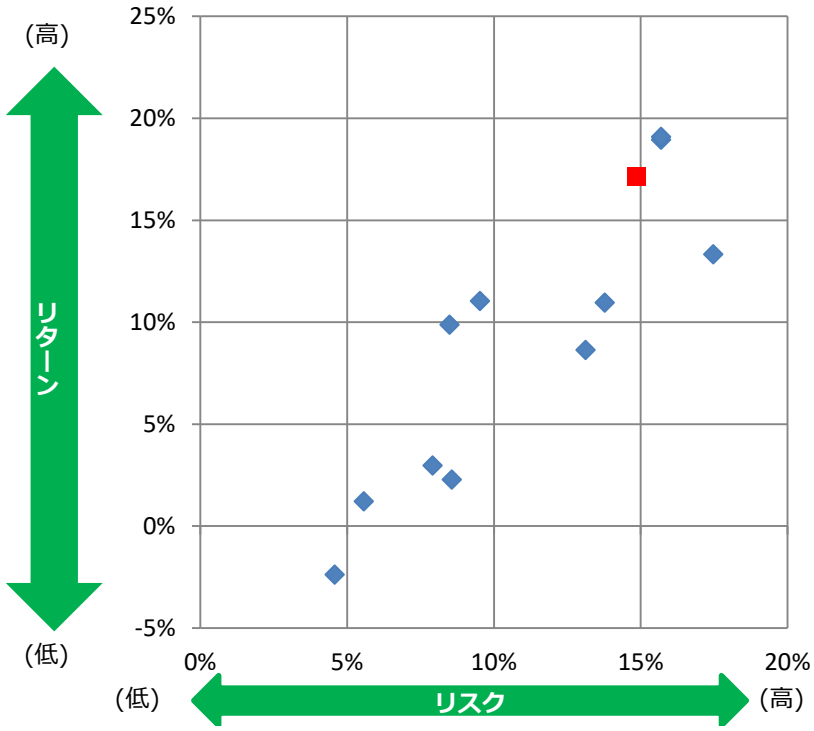
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）　（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客様本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.93%、平均リスク14.86%に対して、平均リターンは17.14%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

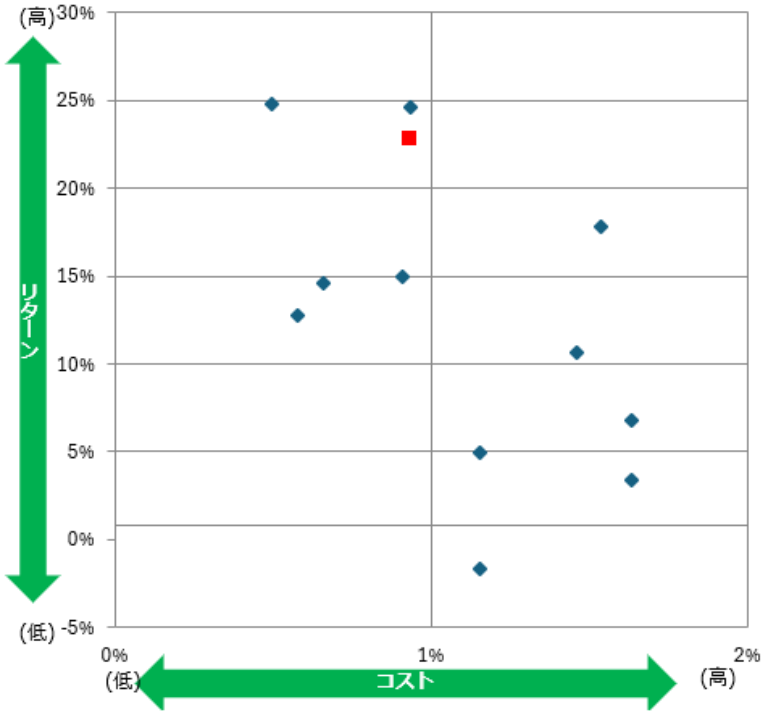


※赤い点は平均値を示しています。

2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2025年３月末）

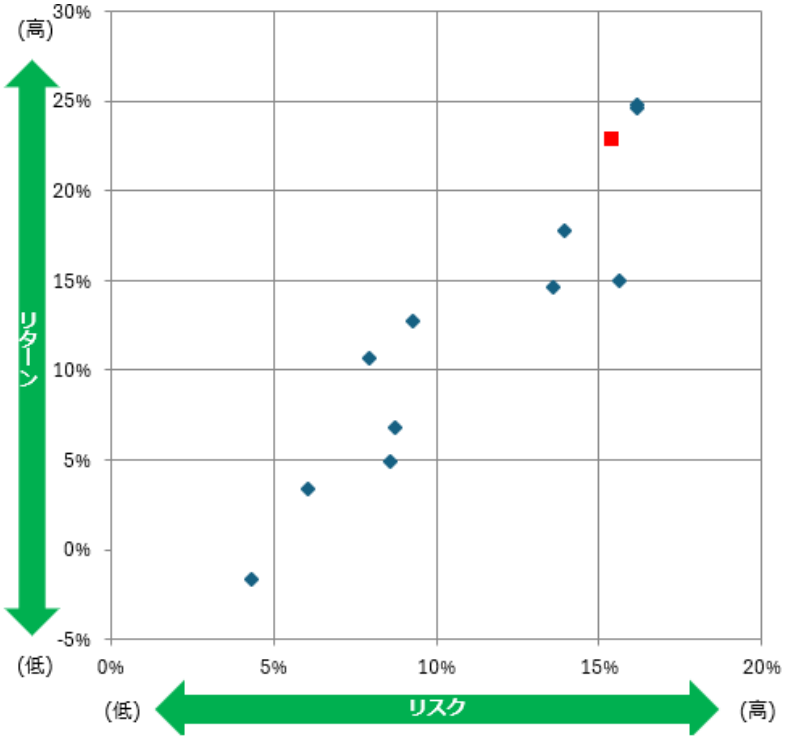
- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.94%、平均リスク15.40%に対して、平均リターンは22.79%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



※赤い点は平均値を示しています。

＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

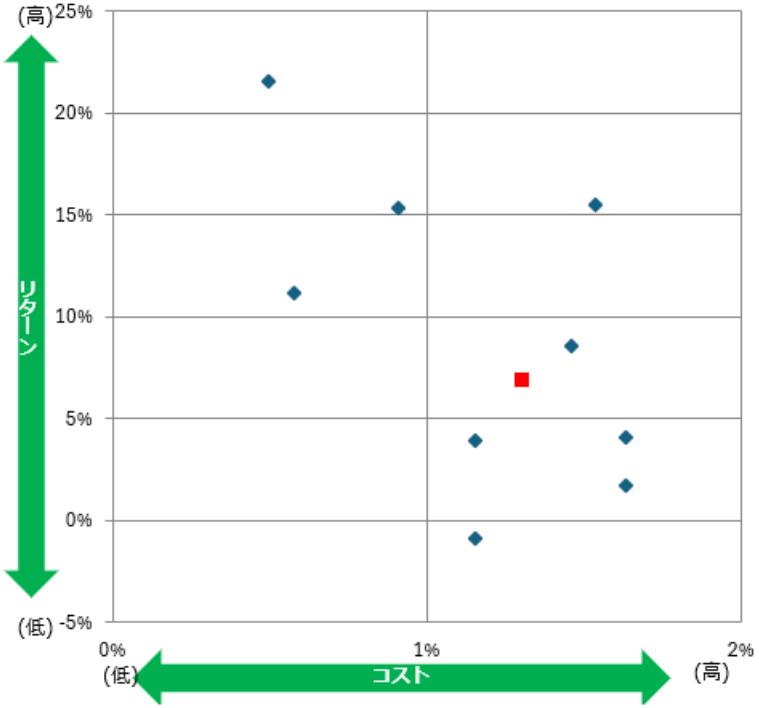


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

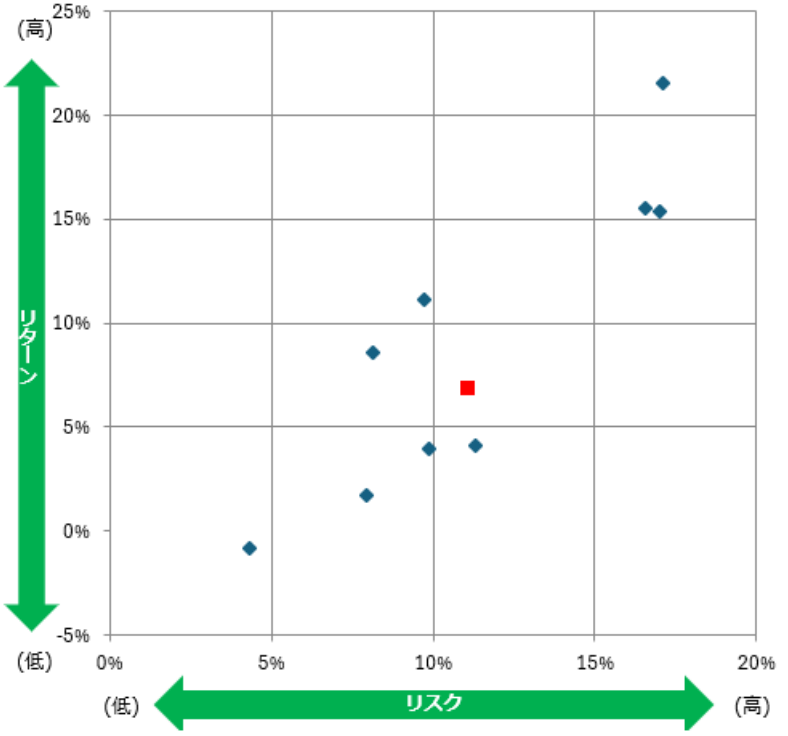
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2024年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.31%、平均リスク11.13%に対して、平均リターンは6.82%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※赤い点は平均値を示しています。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）　（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
3	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
5	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	2.97%	7.91%	1.63%
6	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
7	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
8	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	8.56%	1.16%
9	グローバル・インカム・フルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	9.88%	8.49%	1.46%
10	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.22%	5.57%	1.63%
11	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.38%	4.57%	1.16%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		17.14%	14.86%	0.93%

※ 2026年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は11本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
2	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
4	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
6	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
7	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
8	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
9	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	10.63%	7.96%	1.46%
10	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
11	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		22.79%	15.40%	0.94%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は11本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
4	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
5	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
6	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
7	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
9	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		6.82%	11.13%	1.31%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は9本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。